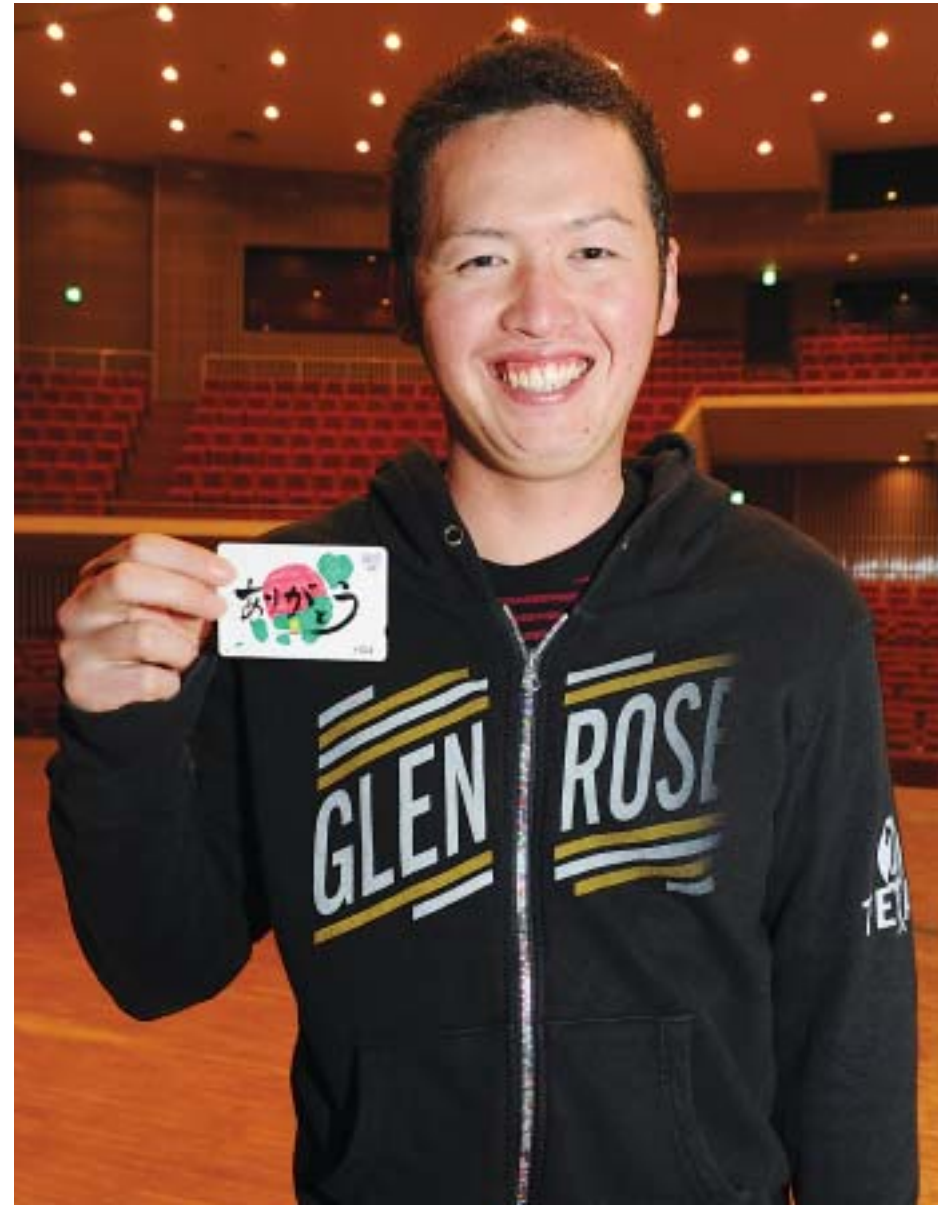




インタビュー
n t e r v i e w

輝いている人

大人として自分が
周りの人を支えていく番だ

成人記念式で企画や準備、運営を行う成人記念式実行委員会の委員長を務めるのが古米隆則さんだ。

自他共に認める物静かであまり前に出ない性格の古米さん。「新しい自分を見いだしたかった」と委員長を引き受けた。「やるからには責任をもち、実行委員を引っ張る」と力を込める。

式のテーマは「ありがとう」今生きていることに感謝。昨年3月11日の東日本大震災で多くの人が亡くなった。成人式を迎えられなくなった人もいる。「当たり前前に生きていることが幸せだと気づいた。だからこそ、感謝の気持ちが大切」とテーマに込めた思いを語る。

式典の2部では、清音柿木出身の大平伸正さんがギターとギターを務めるロックバンド「ゴーストノット」のライブを企画。「しっかりと楽しむ。でも、羽目はずさず」と話してくれた。

「実用できて、形として残るものに」。記念品は、日本は一つにつながっていることを表そうと日本地図を模したデザインに、ハートや日の丸をあしらったクオカードにした。「絆を大切に思う実行委員共通の気持ち」が形になったと、カードを見つめる。

式が間近に迫り、入念な打ち合わせを行う日々。「みんな、積極的に意見を出してくれて助かった」と、仲間感謝する。

成人という節目を迎え、「今まで支えてくれた人」成長した姿を見てほしいという古米さん。「これから、大人として自分が周りの人を支えていく番だ」と目を輝かせる。

古米 隆則さん（清音上中島出身）

今年の成人記念式実行委員会委員長を務める



まちたんけん

相談支援センター「ゆうゆう」

障がいがある人やその家族からの相談を受けている相談支援センター「ゆうゆう」。「障がいに関するワンストップの相談窓口がほしい」という要望を受け、総合福祉センター1階に設置しています。

相談には、社会福祉士、地域移行推進員、発達障がい支援コーディネーターの3人の相談員が受けます。生活するなかで困ったことや不安なことをお聞きし、その人にあった福祉サービスの情報や専門機関の紹介などを行い、その解決のお手伝いをしています。

相談時間は、月曜日から金曜日まで（祝日、休日、年末年始を除く）の午前8時30分から午後5時15分まで。そのほかの時間が希望の場合は事前に相談してください。また、来所ができない場合は、相談員が訪問します。相談に、障害者手帳の有無などは問いません。

詳しいことは、相談支援センター「ゆうゆう」☎92-8578）まで気軽にお尋ねください。



相談支援センター「ゆうゆう」で相談。発達障がい支援コーディネーターの山田新二さん（写真右）は「ゆっくりお話を聞いて、いっしょに解決策を探っていきます」と、話してくれました。

絵本よんで！

『あぶくたった』
さいとうしのぶ 構成・絵
ひさかたチャイルド



今月のテーマ
「わらべうた」

わらべうたを題材にした絵本を、よく見かけます。わらべうたといえば、子どもをあやすイメージ。また、「小さいころ、だれかに歌ってもらったなあ」と、懐かしく感じる人もいるでしょう。

ゆったりしたリズムと歌いやすいメロディーは、まだお話が理解できない赤ちゃんでも、歌ってもらいながら、いっしょに体を揺らして楽しめます。わらべうたを歌いながら、絵本を楽しんでみるのもよいでしょう。